

# 年頭のご挨拶



会長  
大林 市郎



理事長  
大河原 誠

平成30年の年頭にあたり、謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は私ども岡崎信用金庫に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年の干支は「戊戌（つちのえいぬ）」です。「戊（つちのえ）」も「戌（いぬ）」も枝葉末節が茂っていくことを示唆しており、樹木を枯らさないためには、この時期に思い切った枝や葉を剪定し、風通し・日当たりをよくしなければならぬという解釈につながることから、「戊戌」は、陽気を見定め、真剣な果断によって維新・一新に繋げるべき年と言われるます。これを企業経営に当てはめて考えますと、これまでの成長過程のなかで複雑になった事業や業務とそれに伴うプロセスについて、環境の変化を踏まえて総点検を行い、将来性を見込むことができない場合には思い切って撤退・縮小し、高い成長性が期待できる分野



に経営資源を重点的に投下すること、「選択と集中」を行うことにより、経営力を高めていくべき1年にしていくことと思えます。

金融業界は、日本銀行のマイナス金利政策の継続を背景に収益力が低下していることに加え、フィンテックの進展に伴い金融機関以外の主体がこれまで金融機関が担ってきた決済、送金などの業務に進出してくるなど、経営環境の大きな変革期を迎えています。こうした状況のなか、メガバンクだけでなく地域金融機関においても、IT・AI技術を用いた業務の効率化や店舗網のスリム化によるコストの削減、生産性の高い業務への人員の集中などを中期的な経営の重点戦略とする動きが広がってきました。当金庫も将来にわたる環境の変化を見据え、「地域との共存共栄」の理念に基づき、これまで以上にお客さまのご要望に合わせた質の高い金融サービスを提供することができるように業務体制を強化してまいりたいと考えています。

本年も「お客さまに選ばれ続ける金融機関」を目指し、役職員一同、気持ちも新たに全力を尽くしてまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

本年が皆さまにとりまして、実り多き素晴らしい一年になることを祈念いたします。年頭のあいさつとさせていただきます。

平成30年1月

# 賀 春

平成30年元旦

会 長	大 林 市 郎
理 事 長	大 河 原 誠
専 務 理 事	上 野 正 彦
〃	宇 野 一 成
常 務 理 事	朝 倉 清 陽
〃	田 中 秀 明
理 事	畔 柳 雅 宏
〃	浅 山 敏 浩
〃	酒 井 茂 樹
〃	杉 山 薫
〃	藤 浦 正
〃	小 林 賢 郎
〃	河 原 一 夫
〃	立 花 貞 司
〃	山 下 博 之
〃	白 木 良 治
〃	河 合 潤
〃	細 井 土 夫

平成29年  
岡崎信用金庫  
資料館  
竣工100周年記念

# 硝子アート作家 藤田 光子

常に新しいことにチャレンジ！  
日本の文化をいい形で残したいです。



## Profile

名古屋市生まれ 57歳。父は洋画家 藤田孝屯  
1982年、愛知県立芸術大学美術学部日本画科を卒業。卒業制作買い上げ  
(首席)と桑原賞のダブル受賞。2005年からステンドグラスと日本画を融合し  
た作品制作を始める。名古屋城、文化のみち二葉館、名古屋港水族館、ミ  
ッドランドスクエアなどの展示依頼や個展などで作品を発表。2010年、式年  
遷宮記念神宮美術館からの依頼により特別展「光一歌会始御題によせて」  
出品。2013年、名古屋市から感謝状授与

Mitsuko Fujita



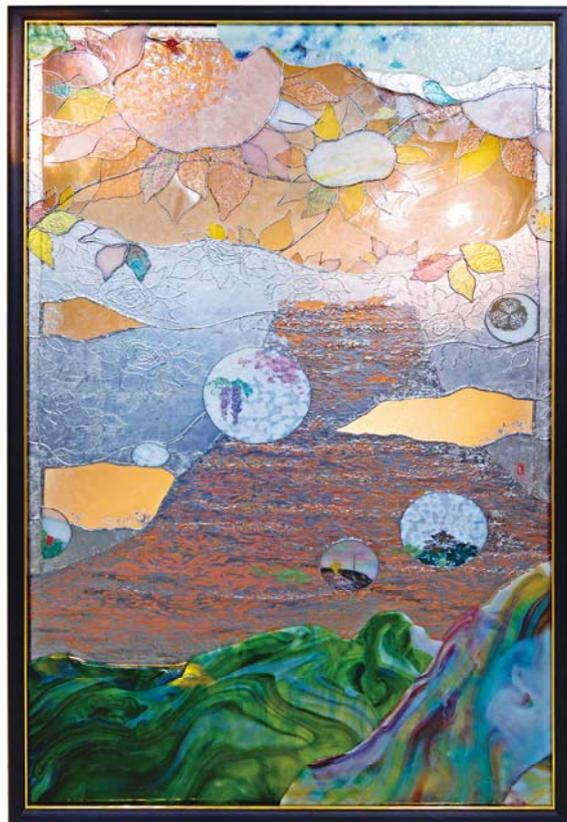
▲ 慶光【屏風 H1700mm × W3200mm × D40mm】

Check

作品『慶光』は金箔を背景に百合の花を400輪描いた作品で、式年遷宮記念神宮美術館からの依頼により特別展「光-歌会始御題によせて-」にも出品されました。藤田さんの作品は名古屋能楽堂内『料亭大森』、『しら河名駅店』に多数常設展示されています。



▲ 硝子の掛け軸と行灯 ~珠~



▲ 「天」～今をありがとう～  
【M100号 H1668mm × W1140mm × D63mm】

岡崎信用金庫資料館は、平成29年、竣工100周年を迎えました。節目の年となる今年度は様々な催しを開催しています。12月22日から1月31日まで、藤田光子展「心湧く湧く、和ステンドあれこれ」を開催しています。今回は、硝子アート作家 藤田光子さんにお話を伺いました。

— 幼少の頃から芸術の世界に？

私の父は洋画家でしたので、小さな頃から父のアトリエが遊び場でした。後に母から聞いたのですが、アトリエのすみで一日中、熱があっても絵を描き続けていたそうです。今でも集中すると、寝食を忘れてひたすら作品を作り続けてしまうことがあります。当時からその片鱗があったのかも知れませんね。

— 学生時代は、日本画を専攻されていたそうですね。

愛知県立芸術大学の日本画科で、片岡球子先生や田淵俊夫先生から学びました。片岡先生が卒業制作を見てくださったとき、「この子は将来、末恐ろしい絵描きになるよ」と言っていたのが励みとなり、また先生方に恩返しをしたいという気持ちもあり、頑張っつてこれたと思います。

— 作品には日本画で培った技法も取り入れていますか？

私の作品はステンドグラスの鮮やかさと透明感に、日本画の繊細さと日本独自の文化や和の美しさをプラスしたものを表現したいと、金箔・墨・岩絵具・和紙などステンドグラスではあまり使われないさまざまな素材や技法を取り入れていきました。思い描いた作品を表現するのに、どんな素材を組み合わせたらよりイメージに近いものができるのか、常に考えています。制作の過程はさながら実験室のようですね(笑)。

— 作品の素材にガラスを使用しているのはなぜですか？

絵画は表面から見るという楽しみ方が一般的だと思いますが、ガラスを用いた作品は光のあたり方や見る角度、季節などの環境でまったく異なる表情を見せてくれます。一つの作品が表からも裏からも楽しめる、幾通りにも変化するところにとっても魅力を感じています。

— 作品のテーマやモチーフはどのように決めているのですか？

お風呂に入ってリラクセスしている時にぱっと思いついたり、夜中に飛び起きて枕元のノートに走り書きすることもありますし、素敵なガラスを見つけたときにアイデアがひらめいたりすることもあります。



▲「心」～今をありがとう～  
【M100号 H1140mm × W1668mm × D63mm】

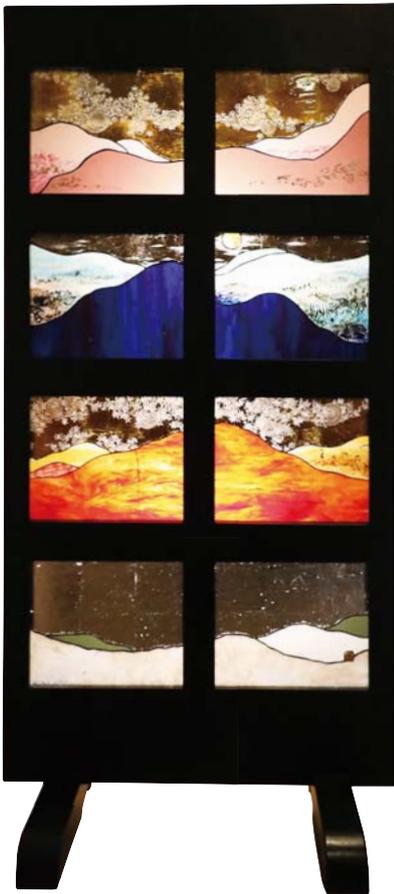
※資料館展示中作品



こもれ美 ～蒼い時～▶  
【皿 直径265mm × D57mm】

※資料館展示中作品

◀春はあけぼの 夏は夜…【衛立 H1960mm × W900mm × D40mm】



※資料館展示中作品

スタンドグラスに使われるガラスは輸入品ですが、私が好んで使うのは「ガラスの耳」と呼ばれるガラスの端の部分。量産品と違って二つとして同じものはありません。偶然から生まれた不規則な模様や凹凸を見て「あっ、これを使って作りたい」と創作意欲があふれてきます。スタンドグラスは一般的に設計図のように下絵を描いて制作を進めますが、私は自由に作っています。

— 今回の展示のモチーフは？

「スタンドグラス」と聞くと教会の窓などをイメージされるかたが多いのではと思います。教会の窓に色ガラスをはめたのは6世紀ごろ。字の読めない人に神の教えを伝えるために用いられたとされています。ガラスを通して教会にこぼれる神秘的な光が人の心を打つのでしょうか。キリスト教の布教に大きく貢献したとされています。同じように日本では江戸時代、文字の読めない人のために「般若心経」を絵文字で描いた「絵心経」が各地で広まりました。

今回のメイン作品「心〜今をありがとう〜」は、絵心経からヒントを得て、般若心経の各文字を現代風にもアレンジしてあります。表と裏とは全く異なる趣の作品となっています。隠されたさまざま

な絵を見つけてお楽しみいただけだと思います。もう一つのメイン作品「天〜今をありがとう〜」は、片岡球子先生が好んで描いていらつしやった富士山と花々からヒントを得て、ガラスの透明感を生かした天の世界と富士山とオーヴをモチーフに、岡崎城、藤や桜の花、葵の御紋など岡崎のテーマを入れました。他にもガラスを全く使わないスタンドグラスやハンダゴテで描いたスタンドグラス、金箔・岩絵具・和紙・布などを使ったスタンドグラスなど、スタンドグラスの常識を逸脱した新しい硝子アートの世界をお届けできればと思います。

1月31日まで当資料館で開催している藤田光子展「心 湧く湧く 和スタンドあれこれ」では、さまざまな作品を近くでゆつくりご鑑賞いただけます。光によってさまざまな表情を見せる硝子アートの世界に浸ってみませんか。是非お越しください。

入館無料

和スタンドあれこれ  
～1月31日(金)

岡崎信用金庫資料館

岡崎市伝馬通1丁目58番地  
0564-24-2367

時間：10時～17時  
(入館は16時30分まで)

休館日：月曜日・祝日



## おかしんからのお知らせ Okashin News

### ゲイジツの千カラあいち あいち アール・ブリュット × アティックアート 連携作品展

平成29年12月6日(水)から17日(日)まで、当金庫名古屋支店ビル7階ホールにおきまして、愛知県とアティックアートが連携した「あいちアール・ブリュット×アティックアート連携作品展」が開催されました。

会場では今年9月に開催された「あいちアール・ブリュット展」の展示作品をデザインして制作された企業ノベルティとその原画が展示され、期間中は、大村秀章愛知県知事をはじめ多くの方が来場されました。

なお、平成30年3月10日(土)午後2時より愛知芸術文化センターにおいて大村愛知県知事とノベルティグッズ作成企業による表彰式を行う予定です。



### 【岡崎信用金庫資料館竣工100周年記念事業】

## 第5回 鈴木禎次賞 学生作品展示講評会

平成29年11月26日(日)、建築家を志す学生の技術向上を目的に、「第5回 鈴木禎次賞 学生作品展示講評会」を当金庫資料館で開催しました。

今回の学生展示講評会には、愛知産業大学、豊田工業高等専門学校、名古屋工業大学大学院の学生12名が卒業設計作品等をプレゼンし、地元で活躍されている先輩若手建築家(稲垣淳哉氏、栗原健太郎氏、岩月美穂氏)の審査員3名による講評審査が行われました。参加した学生さんからは、現場の生の声を聞くことができ、自らのスキルアップに繋がったなどの意見をいただきました。



学生によるプレゼンの様子

# 2017冬定期預金

ライフスタイルに合わせて**3つ**のお預け入れ方法

**募集期間**

平成29年11月10日(金)～平成30年1月31日(水)



相談しながら手続きしたい……  
窓口へお越しください

店頭でお預け入れの場合  
1年もの預金金利

**年0.125%** (税引後)  
年0.099%



来店する時間がない……  
ATMでもお預け入れできます

ATMでお預け入れの場合  
1年もの預金金利

**年0.130%** (税引後)  
年0.103%



自宅・勤務先で手続きしたい……  
インターネットバンキングが便利

インターネットバンキングでお預け入れの場合  
1年もの預金金利

**年0.150%** (税引後)  
年0.119%

## 商品概要

商品名	おかしん2017冬定期預金
取扱期間	平成29年11月10日(金)～平成30年1月31日(水)
販売対象	個人のお客様(個人事業主を含む)
預金の種類	スーパー定期 1年 自動継続(元金継続または元利継続) ※満期金の支払いは、満期日が休業日の場合は翌営業日となります。
預入金額	1口10万円以上 ATMでのお取り扱いの場合、1回につき 現金10万円以上200万円以下(紙幣200枚まで) 振替10万円以上500万円以下(ご本人口座からの振替のみ)
払戻方法	満期日以後に一括して払い戻します。
金利	窓口でお預け入れの場合 ……………1年0.125%(税引後0.099%) ATMでお預け入れの場合 ……………1年0.130%(税引後0.103%) インターネットバンキングでお預け入れの場合 ……1年0.150%(税引後0.119%)
中途解約	やむを得ず中途解約をされる場合は、上記金利は適用されず、お預け入れ日から解約日までの当金庫所定の中途解約金利が適用されます。
税金	平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間にお受取りになる利息には「復興特別所得税(0.315%)」が課税されるため、20.315%(国税15.315%、地方税5%)の税金がかかります。
その他	お預け入れ時の金利を約定利率として初回満期日まで適用します。 初回満期日以降は満期日(継続日)のスーパー定期の店頭表示金利を適用します。 満期日が当金庫休業日の場合のお支払いは翌営業日となります。 マル優もご利用いただけます。(窓口でお預け入れの場合のみ) この預金は預金保険制度の対象商品です。(預金保険制度により全額保護される決済用預金以外の預金と合算して、預金者お一人様あたり一金融機関ごとに元本1,000万円までとのお利息が保護されます。)

詳しくは当金庫の窓口または ☎0120-508-153にてお尋ねください。

- 苦情処理措置 本商品の苦情等は、当金庫営業日に営業店または顧客相談室(9時～17時、フリーダイヤル:0120-102-156)にお申し出ください。
- 紛争解決措置 愛知県弁護士会(電話:052-203-1777)、愛知県弁護士会西三河支部(電話:0564-54-9449)の紛争解決センター等で紛争の解決を図ることも可能ですので、利用を希望されるお客さまは、当金庫営業日に上記顧客相談室または紛争解決センター(10時～16時)にお申し出ください。